

総合計画策定推進本部 第1回本部会議 会議概要

【開催概要】

日 時 令和3年5月31日(月)午前9時45分～

会 場 市役所本館3階 対策本部会議室

出席者 本部長・副本部長・本部員 ほか

【会議概要】

■本部長あいさつ(中原市長)

○次期総合計画は、ウイズコロナ・ポストコロナ時代を見据え、「選ばれる都市 新潟市」の中で示した中長期的なまちづくりの方向性を踏まえ、令和5年度スタートに向け今年度から策定を進めていく。

○ 前回策定した時と比べ、新型コロナウイルス感染症の流行やSDGsという新たな目標の誕生により、世界規模で社会そのものや人々が持つ価値観、行政へ求められることが大きく変化している。

○そのような中、本格的な少子高齢化・人口減少が進展するなど、本市が直面する課題は厳しさを増している。

○一方、地方暮らしへの関心が高まるタイミングで新たな都心軸が誕生し、まちづくりの大きな節目を迎えるなど、本市にとってチャンスとなる時期であると考えている。

○前回よりも半年以上早い時期での立ち上げとなるが、「選ばれる都市 新潟市」の実現にむけ、市民にとって分かりやすく関心を持ってもらえるような計画を作りあげていけるよう、各部局においても様々なご意見に耳を傾けながらしっかりと検討を進めてもらいたい。

■議 事

資料に基づき事務局(政策調整課長)より説明。

○計画の構成としては、基本構想・基本計画・実施計画からなる3層構造に、計画期間については、8年間としたいと考えている。

○次期計画期間を8年とした場合、SDGsの年限と同じ2030年が最終年となる。目標年度を合わせることで、総合計画で示すまちづくりのビジョンとSDGsとの関係性について、わかりやすく市内外の皆さまへお示しできると考えている。

○策定におけるポイントは、「選ばれる都市 新潟市」を踏まえ、幅広いご意見をお聞きしながら進めていくこと、総合計画と合わせてSDGsを推進していく姿勢を明らかにしていくことと考えている。

○策定体制としては、市民の皆さまからいただいたご意見などをもとに、推進本部と策定チームで計画の素案を練り上げ、市議会や審議会、自治協などへ説明しながらさらに磨き上げて成案を策定し、最終的には市議会へ提案させていただく。

○策定スケジュールとしては本日の策定推進本部開催を皮切りに、市議会への説明を行いながら、市民の皆さまのご意見をお聞きしていきたい。

○今年度末から令和4年度初めにかけて、いただいたご意見をもとに素案を作成し、総合計画審議会の答申やパブリックコメント、自治協議会での意見などをふまえたうえで最終的な計画案を策定し、12月議会へ提案したいと考えている。